

## 経費支弁書（日本語で記入）

入学志願者の氏名 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

志望学科・コース \_\_\_\_\_

入学後の経費(授業料、生活費等)の支弁について、できるだけ詳しく記入してください。

 1. 本人が支弁する場合

1) 貯金(本人名義) \_\_\_\_\_ 円

2) 収入(1月あたり平均)※日本在住者のみ記入 \_\_\_\_\_ 円

3) 奨学金 [ 有 ・ 無 ] \_\_\_\_\_

[有]の場合 支給団体等( \_\_\_\_\_ )

4) その他の支弁状況があれば記入してください。

 2. 本人以外の方が支弁する場合（氏名の横に経費支弁者の署名が必要です。）

1) 氏名 \_\_\_\_\_

2) 国籍 \_\_\_\_\_

3) 住所 \_\_\_\_\_

4) 職業 \_\_\_\_\_

5) 志願者との関係 \_\_\_\_\_

6) 支弁金額 \_\_\_\_\_ 円

7) 貯金（支弁者名義） \_\_\_\_\_ 円

8) 経費支弁をするに至った経緯 \_\_\_\_\_

9) その他の支弁状況があれば記入してください。

 3. 奨学金支給機関が支弁する場合

1) 所在地 \_\_\_\_\_

2) 法人名 \_\_\_\_\_

3) 代表者名 \_\_\_\_\_

4) 業種 \_\_\_\_\_

5) 志願者との関係 \_\_\_\_\_

6) 支弁金額 \_\_\_\_\_ 円

7) 経費支弁をするに至った経緯 \_\_\_\_\_



<ご記入の前にお読みください>

1. 証明される方は志願者と面識のある方をお願いいたします。
2. 日本語でお書きください。他の言語の場合は翻訳もお付けください。
3. 手書きの場合は、楷書またはブロック体でお書きください。
4. A～Eの5段階評価は下の□を参考にして○をつけてください。

A：高等教育の場でも問題ない（日本語能力試験N1程度）

B：高等教育の場で何らかの助けがあればできる（日本語能力試験N2程度）

C：日常生活には支障ないが、高等教育の場では継続した努力を要する（日本語能力試験N3程度）

D：何らかの助けがあれば日常生活はできる（日本語能力試験N4程度）

E：何事においても母語の助けが必要である（日本語能力試験N5程度）

5. 「総学習時間数」は、600時間以上必要です。
6. 「学習方法」は、母語を使用したか、日本語のみか、クラス指導か、個人指導か、独学かなどをお書きください。
7. 「使用テキストなど」で、記入場所が足りない場合は裏面をお使いください。
8. 「問い合わせ先」には記入者と直接連絡がとれる電話番号やメールアドレスをお書きください。  
(秘密は厳守いたします。この証明書の問い合わせ以外に使用することはありません)

# 日本語能力証明書

奈良佐保短期大学長 様

志願者 \_\_\_\_\_ の日本語能力等につきまして、次のとおりお知らせし、  
証明いたします。

読 む : A B C D E

書 く : A B C D E

聞 く : A B C D E

話 す : A B C D E

コミュニケーション能力 : A B C D E

※A : N1 程度、B : N2 程度、C : N3 程度、D : N4 程度、E : N5 程度

学習期間 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 総学習時間数 : \_\_\_\_\_ 時間

学習機関 : \_\_\_\_\_

学習方法 : \_\_\_\_\_

使用テキストなど : \_\_\_\_\_ (ISBN: \_\_\_\_\_ )

学習ページ : \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

所属機関名 : \_\_\_\_\_

校 長 名 : \_\_\_\_\_ 印

記載者責任者氏名 : \_\_\_\_\_ 印

役職または所属機関との関係 : \_\_\_\_\_

問い合わせ先 : \_\_\_\_\_